

患者の皆様へ

2017年9月22日

薬剤部

現在、薬剤部では、当院左側大腸手術の周術期管理改定による縫合不全への影響に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2015年6月から2017年6月までに当院で左側大腸手術を受けられた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「当院左側大腸 ERAS 改定による縫合不全への影響」

2. 研究の意義・目的

左側大腸手術の周術期管理（ERAS：術後回復力プログラム）の改定により、縫合不全及びその他の術後合併症の発現頻度を明らかにする。

3. 研究の方法

電子カルテ上の血液検査結果と診療記録より得られた情報（術後合併症の有無、使用薬剤）を用いて、周術期管理改定と縫合不全（その他の術後合併症を含む）の関連を調べる。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は匿名化し、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学医学部附属病院薬剤部の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院薬剤部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院薬剤部

薬剤師 中澤 孝文

043 (222) 7171 内線6500